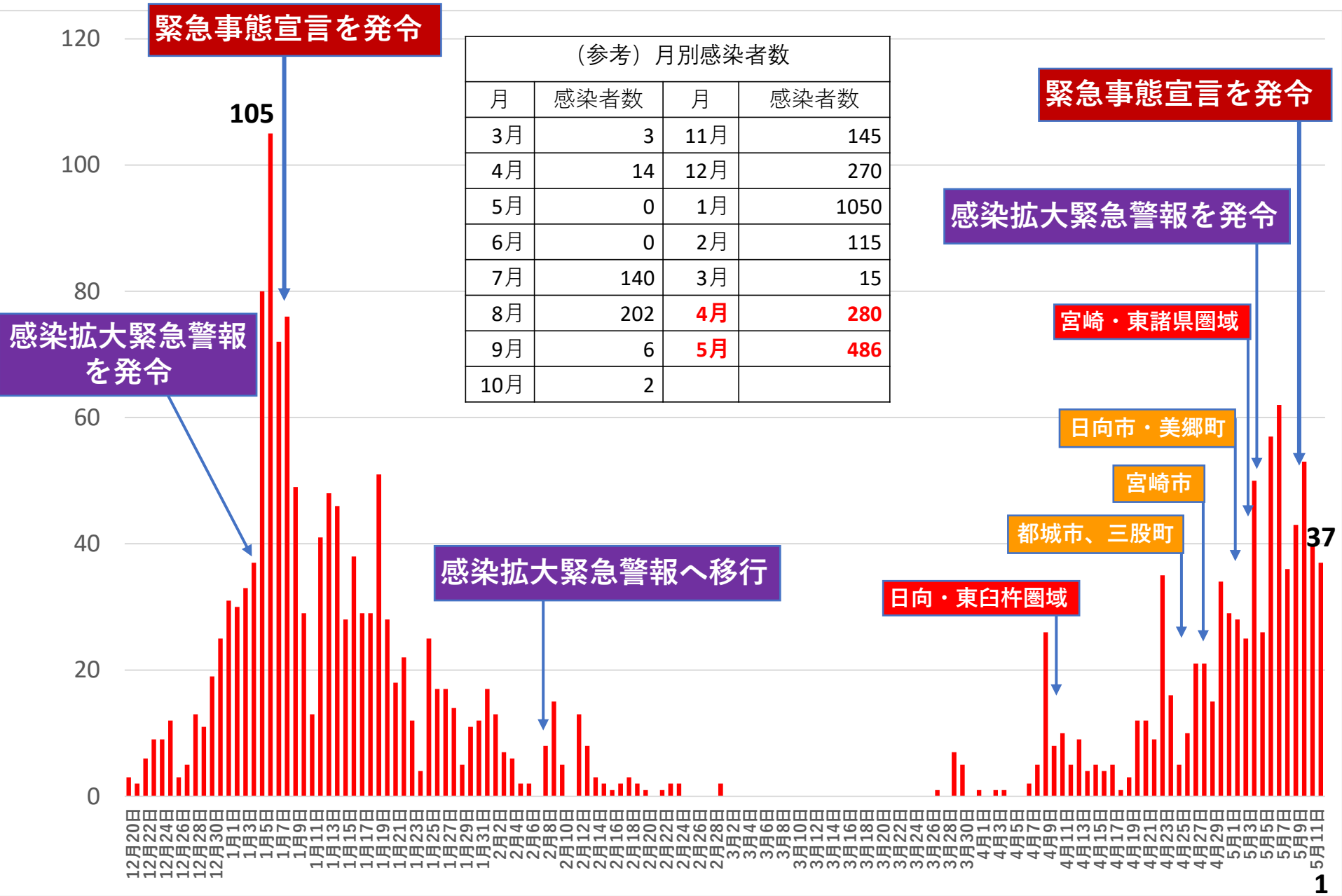


令和3年5月14日

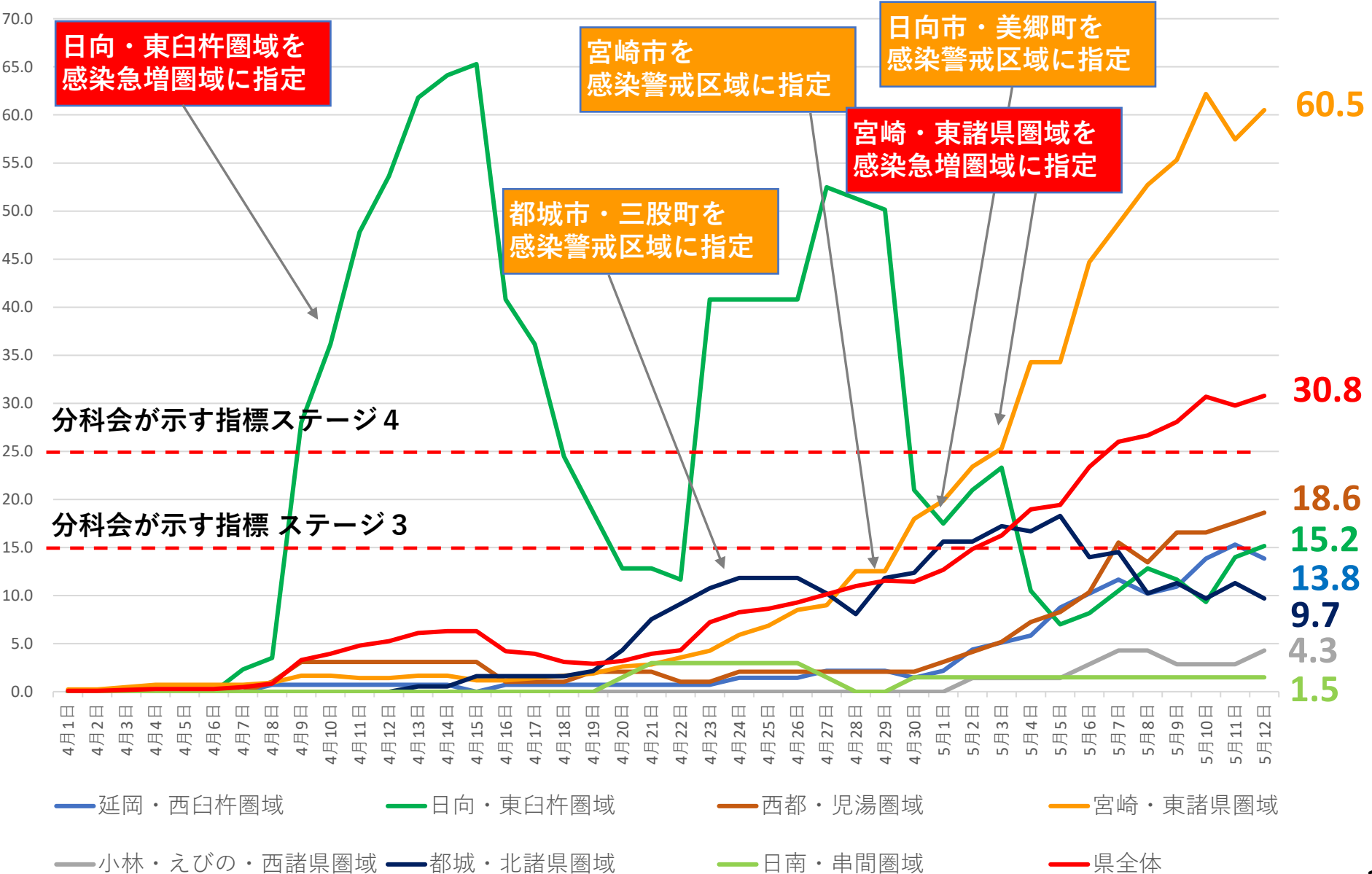
知事会見

本県の感染者数



各圏域の感染状況

(直近1週間の人口10万人当たりの新規感染者数)



国の新型コロナウイルス感染症対策分科会が示す指標における本県の状況

本県の関連指標の状況は以下のとおりであり、**ステージ3**の状況にあります。

指標		現状値	ステージ3の目安	ステージ4の目安	備考	
医療提供体制等の負荷	①病床のひっ迫具合 (現時点の確保病床数の占有率)	病床全体	26.0%	25%	50%	・5月12日時点
		うち重症者用病床	15.2%	25%	50%	・5月12日時点
	②療養者数 (人口10万人あたりの全療養者数)	45.0人	15人	25人	・5月12日時点 ・全療養者数：入院者、宿泊・施設等療養者、入院・療養調整中の方等を合わせた数	
監視体制	③PCR等陽性率	6.3%	10%	10%	・4月29日から5月5日まで ・(医療機関での検査分を含む) ・陽性者数/PCR等検査件数	
感染の状況	④新規報告数 (直近1週間の人口10万人あたりの感染者数)	30.8人	15人	25人	・5月6日から5月12日まで	
	⑤直近1週間の感染者数と先週1週間の感染者数の比較	121人 (直近328人) >(先週207人)	直近の感染者数 > 先週の感染者数	直近の感染者数 > 先週の感染者数	・直近1週間 5月6日から5月12日まで ・先週1週間 4月29日から5月5日まで	
	⑥感染経路不明割合	27.1%	50%	50%	・5月1日判明分から 5月7日判明分まで	

ステージ1	感染散発段階	感染者が散発的に発生
ステージ2	感染漸増段階	感染者が徐々に増加 医療提供体制への負荷が蓄積
ステージ3	感染急増段階	感染者数が急増 医療提供体制に支障
ステージ4	感染爆発段階	爆発的な感染拡大が起き 医療提供体制が機能不全に

第3波検証～データ編⑤【本県での感染の拡がり】

1. 発生機会別の感染者数

【感染者数（人）】

	11月2日 ～11月14日	11月15日 ～11月28日	11月29日 ～12月12日	12月13日 ～12月26日	12月27日 ～1月9日	1月10日 ～1月23日	1月24日 ～2月6日	2月7日 ～2月20日	2月21日 ～3月6日
県外との往来・接触	4	8	9	14	43	24	6	3	3
職場等	1	22	25	6	45	33	43	2	0
接待を伴う飲食店等	0	43	15	20	51	22	4	1	0
会食等	0	9	3	11	100	67	5	0	0
家族・親族	0	12	① 26	29	176	145	36	③ 13	2
学校活動・スポーツ施設等	0	0	0	0	58	② 2	30	16	0
高齢者施設	0	17	27	17	31	36	10	27	1
不明	1	6	10	7	82	103	18	1	1
合計	6	117	115	104	586	432	152	63	7

2. 第3波の感染経路の特徴

- ① 県外との往来・接触到に端を発し、職場等、接待を伴う飲食店等や会食等、家族・親族を通して感染が拡大。さらに、家族・親族を通じ、高齢者施設での感染が拡大。
- ② 県独自の緊急事態宣言の発令により、県外との往来・接触や会食等を通じた感染は減少するも、家族内での感染が発生するなど、県内に感染の火種は残っている状況。
- ③ 残っている火種により、再度、高齢者施設での感染が発生。

第3波検証～データ編⑥【本県での感染実例(推定)】

帰県者との接触のケース

・県外から帰省した若者Aと会食した宮崎の若者Bが感染し、発熱したにもかかわらず、1週間、医療機関を受診せず、感染を拡げた恐れ

飲食店のケース

・職場仲間で飲みに行き、お客同士で感染し、その後、職場に感染が広がった。

(お店側は、ガイドラインを遵守しており、店員からお客への感染ではなかった。)



職場のケース①

・体調が悪かったが、無理して出勤したら、職場の同僚にうつしてしまい、集団感染になった。



職場のケース②

・休憩時間に、数人で、喫煙所でマスクなしで会話をしていたら、感染してしまった。



ホームパーティのケース

・同じ職場の仲間でホームパーティを行い、感染してしまった。



セミナーのケース

・受講生は、全員マスクをしていたが、講師がマスクなしで至近距離で、講演したところ、感染してしまった。



カラオケのケース

・複数組の高齢者が、カラオケ店に行ったところ、集団感染となった。



運動施設のケース

・運動施設で、休憩中や更衣室で、マスクを取って会話(水を飲む際も含め)をしていたところ、集団感染となった。



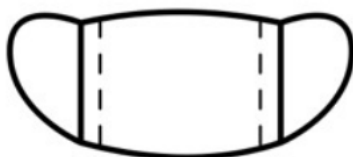
変異株への対策

■変異株は感染力が強いと言われており、「3密」の要因すべてが揃わなくても感染する可能性

全国では、屋外での飲食など「3密」の状況に当てはまらない場面での集団感染も

基本的な感染防止対策のより一層の強化を！

隙間の無いよう
適切に装着を



できる限り不織布
マスクの着用を

夜だけでなく、昼間の飲酒等の機会を通じて感染が広がるケースも！
昼夜問わず、会食やカラオケをする際は必ずマスクの着用を！

こまめな
手洗いを



換気の
徹底を



県内でも換気の悪い「密閉」の空間でクラスターが発生するなど、特に注意が必要！
こまめな換気を行うなど空気環境の管理徹底を！

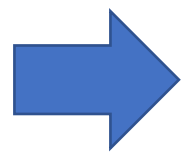
市町村ワクチン接種支援体制の強化について (特命チーム「ワクチン接種市町村支援班」の新設による ワクチン接種プロジェクトチームの体制強化)

【目標】

7月末の高齢者接種完了

【課題】

- ・市町村接種計画の見直し
※休日や夜間の更なる活用
- ・必要な医師・看護師等の確保

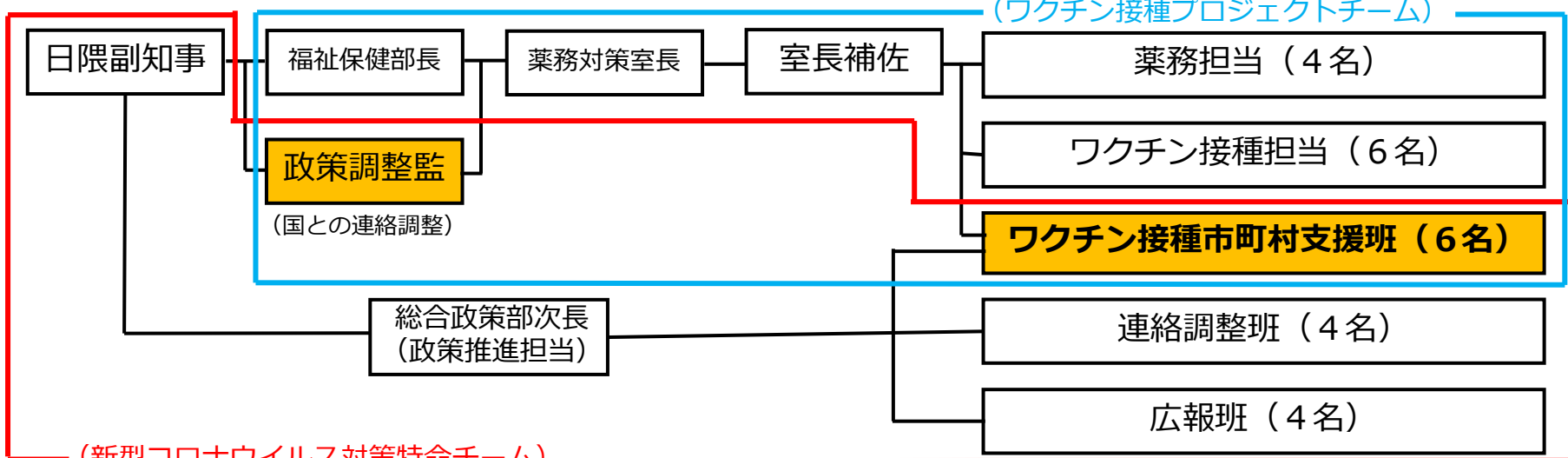


【市町村への支援内容】

- ①現状把握・課題分析
- ②接種計画見直しに係る個別支援
- ③集団接種への支援
- ④医師・看護師等の確保支援

【推進体制】

新型コロナウイルス対策特命チームに、**ワクチン接種市町村支援班**を新設し、ワクチン接種プロジェクトチームの体制強化を図る（R3.5.17～）。



※職員数については、兼務職員含む

「緊急事態宣言」

発令中！